

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成28年4月21日(2016.4.21)

【公開番号】特開2015-184769(P2015-184769A)
 【公開日】平成27年10月22日(2015.10.22)
 【年通号数】公開・登録公報2015-065
 【出願番号】特願2014-58573(P2014-58573)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

H 0 4 N 21/475 (2011.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 N 21/466 (2011.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 B

G 0 6 F 17/30 3 1 0 Z

H 0 4 N 21/475

G 0 6 F 13/00 5 4 0 E

H 0 4 N 21/466

【手続補正書】
 【提出日】平成28年3月4日(2016.3.4)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 6】

上記課題を解決するため、請求項 1 に記載の発明は、情報処理装置に対するユーザの使用状況を分析して興味情報を得る分析手段と、前記興味情報に関連する情報を複数回検索し、それぞれの検索に対応する検索結果を得る検索手段と、後の前記検索結果が、先の前記検索結果に含まれない新たな情報を有するとき、前記ユーザに前記新たな情報を通知する通知手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

情報処理装置に対するユーザの使用状況を分析して興味情報を得る分析手段と、前記興味情報に関連する情報を複数回検索し、それぞれの検索に対応する検索結果を得る検索手段と、
後の前記検索結果が、先の前記検索結果に含まれない新たな情報を有するとき、前記ユーザに前記新たな情報を通知する通知手段と、
を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記分析手段による前記情報処理装置に対する前記ユーザの使用状況とは、前記ユーザの視聴する番組のジャンル、出演者、もしくは団体毎に視聴回数、及び視聴時間を測定し、得られた視聴回数、及び視聴時間であることを特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置

。

【請求項 3】

前記検索手段は、定期的もしくは不定期的に興味情報に関連する情報をネットワーク接続することで検索することを特徴とする請求項 2 記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記通知手段は、前記興味情報に関連する新たな情報を得たときに前記ユーザに新たな情報をリコメンドすることで前記ユーザに気づきを与えることを特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記気づきとは、アイテム、以前訪れたことのある店、及び嗜好推薦を含むことを特徴とする請求項 4 記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記アイテムとは、商品アップデート情報としての気に入って集めているグッズの情報、オブション情報や、グッズ等の現在の価値、リコール情報、その他の関連情報としての好きな芸能人のお気に入り商品を含み、前記訪れたことのある店としては、現在の評判とランキング、周囲にある類似ランキング情報、気に入った店 / 料理のイベントやお得情報を含み、嗜好推薦としては、よく見る番組の共通点、良く行く場所の共通点、自分と似た傾向の人のお気に入り情報 / もの / 場所、自分と似た傾向の集団のランキングを含み、車としては、マイカタログ DBの中から検索したり、WEB 検索したりすることで得られる情報を含むことを特徴とする請求項 1 ないし 5 記載の情報処理装置。

【請求項 7】

コンテンツを表示可能な表示手段をさらに備え、

前記表示手段に表示された所定のオブジェクトに対応するワードが前記検索ワードとして指定されることを特徴とする請求項 1 ないし 6 記載の情報処理装置。

【請求項 8】

情報処理装置に対するユーザの使用状況を分析して興味情報を得るステップと、

前記興味情報に関連する情報を複数回検索し、それぞれの検索に対応する検索結果を得るステップと、

後の前記検索結果が、先の前記検索結果に含まれない新たな情報を有するとき、前記ユーザに前記新たな情報を通知するステップと、を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 9】

分析手段、検索手段、及び通知手段を有する情報処理装置のコンピュータが読み取り可能なプログラムであって、

前記コンピュータに、

前記分析手段が、情報処理装置に対するユーザの使用状況を分析して興味情報を分析する手順、

前記検索手段が、前記興味情報に関連する情報を複数回検索し、それぞれの検索に対応する検索結果を得る手順、

前記通知手段が、後の前記検索結果が、先の前記検索結果に含まれない新たな情報を有するとき、前記ユーザに前記新たな情報を通知する手順、
を実行させるためのプログラム。